

合格体験記

氏 名:

担任講師: 松久朝音・高橋理彩 先生

在籍校舎: 南4住 校

進学先 都立竹早高等学校

その他
合格校

* 入試に役立った先生のアドバイス・勉強方法や、合格につながった体験・エピソード等を書いてください。

中学3年生の9月末、私は稲門学舎に入塾をしました。人生初の塾にワクワクしながらも、しつ大きな不安を抱えていたのを覚えています。それは、時期に見合えない実力不足です。受験生にとって大切な夏休みを部活動中心で過ごしてしまっ、た私は、模擬で竹早の合格目安である点数をはるかに下回る結果を出し、自信を無くしてしまいました。しかし、稲門の先生方は志望校を下げようとは言わず、どうやって成績を伸ばしていくか前向きにお話をしてくださいました。私は、そこで初めて「自分にもできるかもしれない」と思うことができ、勉強と真剣に向き合えるようになりました。

具体的に、授業では数学と英語を学習していました。数学は5科の中で最も苦手意識が高く、学校の授業についていくのが精一杯な状態でした。しかし、稲門の授業でテキストを進め、分からない所を解説してもらったり、具体的なアドバイスをいただいたりする中で自分の弱点をしつ克服できていきのを感じられました。また、どうしても解けない問題にあた、たとき、先生はそのテキストの答えを読んで教えるのではなく、一緒になって問題をどう解いたらいいのか考えてくださいました。なので授業がとても楽しく、問題を解けたときの嬉しさはとても大きなものでした。

英語は学校の授業や定期テスト対策以外にほとんど何もしてこなかったため、模擬のような入試に近いテストでは全て「なんとなく、これだろう」という感覚で点を取っているような状態でした。そのため、授業では基礎的な文法などから学びました。しかし、いざ長文を読んでみると話の内容が

掴めな、いここがあ、たり、英作文で伝えたい
こことが上手く英文にできなかつたり、苦戦す
るこことがありました。そんな時、先生はその
場で英語を和訳して読み、単語の意味と文の
作りがどうなっているかを丁寧に教えてくだ
さいました。また、大の苦手であった英作文
は専用のテキストでの学習が進められ、解答
を全て添削し、アドバイスをくださいました。
それらのおかげで英語は一番の得意教科とな
り、1月の模擬では満点を取ることができま
した。

稲門の先生方は一般入試だけでなく、推薦
入試のサポートも全力でしてくださいました。
特に、小論文は対策用の問題を用意してくだ
さったり、細かい添削とアドバイスをいただ
きました。授業外であつても、忙しい間を縫
ってたくさん協力していただき、本当に感謝し
ています。おかげ様で本番、全力を出し切
って合格するこことができました。

はじめに書いた通り、合格から程遠かつた
私が4ヶ月間で大きく力を伸ばすこことができた
のは、これまでお世話になつた先生方みな
さんのおかげです。担当していただいた朝音
先生、理彩先生、冬期講習でお世話になつた
先生方、そして佐藤先生、馬場先生、櫻井先
生、本当にありがとうございます。